

2014年度前期末試験問題・応用数学 I (C4)

1. X の確率密度関数が $f(x) = \begin{cases} a(1-x^3) & (0 \leq x \leq 1) \\ 0 & (x < 0, x > 1) \end{cases}$ のとき、次の問いに答えよ。ただし、

答のみ。(a は定数)

(1) a の値を定めよ。

以下、(1) で求めた a の値を使うこと。

(2) X の平均、 $E[X]$ を求めよ。 (3) X の分散、 $V[X]$ を求めよ。

2. X の確率密度関数が $f(x) = \begin{cases} \frac{1}{7} & (-2 \leq x \leq 5) \\ 0 & (x < -2, x > 5) \end{cases}$ のとき、次の各問いに答えよ。ただし、

答のみ。

(1) X の平均、 $E[X]$ を求めよ。 (2) X の分散、 $V[X]$ を求めよ。

(3) X のモーメント母関数 $M_X(t) = E[e^{tX}]$ を求めよ。ただし、 $t \neq 0$ とする。

(4) $M_X(t)$ の *Maclaurin* 展開は $\sum_{n=1}^{\infty} a_{n-1} t^{n-1}$ となる。 a_{n-1} を求めよ。

(5) X の n 次モーメント、 $E[X^n]$ を求めよ。ただし、 n は自然数。

3. 1 枚の硬貨を 5 回独立に投げる。このとき、表が出る回数を X とするとき、次の各問いに答えよ。

なお、1 回投げるとき表が出る確率は $\frac{1}{2}$ である。ただし、答のみ。

(1) X はどのような確率分布に従うか。その確率分布を表す記号を用いて答えよ。

(2) $X=k$ となる確率 $P(X=k)$ を求めよ。ただし、 $k=0, 1, 2, 3, 4, 5$ とする。

(3) $E[X]$ を求めよ。 (4) $V[X]$ を求めよ。

(5) $M_X(t) = E[e^{tX}]$ は $\{f(t)\}^5$ となる。 $f(t)$ を求めよ。

(6) $E[X^2]$ を求めよ。

4. X が *Poisson* 分布 $P_0\left(\frac{1}{2}\right)$ に従うとき、次の各問いに答えよ。ただし、答のみ。

(1) $E[X]$ を求めよ。 (2) $V[X]$ を求めよ。 (3) $E[X^2]$ を求めよ。

(4) $M_X(t) = E[e^{tX}]$ は $e^{-\frac{1}{2}}f(t)$ となる。 $f(t)$ を求めよ。ただし、級数の形は不正解とする。

5. X が正規分布 $N(20, 100)$ に従うとき、次の各問いに答えよ。ただし、答のみ。

(1) $E[X]$ を求めよ。 (2) $V[X]$ を求めよ。 (3) $E[X^2]$ を求めよ。

(4) $P(10 \leq X \leq 30)$ の近似値を、正規分布表から求めよ。

6. ある製品は、過去の経験から $\frac{1}{1000}$ の不良品を含むとされている。この製品から任意に 1000

個を抽出するとき、不良品の数を X とする。このとき、次の各問いに答えよ。なお、この製品は抽出す

る個数に比べて非常に多く生産されているものとする。ただし、答のみ。

(1) X はどのような確率分布に従うか。その確率分布を表す記号を用いて答えよ。

(2) 確率 $P(X=4)$ を、*Poisson* 分布で近似して求めよ。

7. 1つのさいころを150回投げるとき、1の目が出る回数 X が20回以上35回以下である確率の近似値を、*de Moivre-Laplace* の定理を用いて求めよ。(電卓使用)

注意：解答は説明を書くこと。 X がどのような分布に従い、*de Moivre-Laplace* の定理からどのような分布で近似でき、 X を標準化した確率変数がどのような分布に従うかを書くこと。つまり解答には3つの分布が出てくる。

8. X の確率密度関数が $f(x) = \begin{cases} ax \exp\left(-\frac{\pi}{4}x^2\right) & (x \geq 0) \\ 0 & (x < 0) \end{cases}$ のとき、次の各問いに答えよ。ただし、

a は定数。

(1) a の値を定めよ。ただし、答のみ。

以下、(1) で求めた a の値を使うこと。

(2) X の分布関数 $F(x) = P(X \leq x)$ を求めよ。

(3) $P(X \leq c) = \frac{1}{3}$ を満たす c の値を求めよ。

9. X が二項分布 $B(n, p)$ に従うとき、次の各問いに答えよ。ただし、 $0 < p < 1$ とする。

(1) $E[X(X-1)(X-2)] = n(n-1)(n-2)p^3$ を証明せよ。

(2) 上の(1)の結果を用いて、 $E[X^3]$ を求めよ。

ヒント： $X(X-1)(X-2) = X^3 - 3X^2 + 2X$

(3) $\mu = E[X]$ とおくと、 $E[(X-\mu)^3]$ を求めよ。(n と p の式)

(4) 歪度(ひずみ) $\frac{E[(X-\mu)^3]}{\sigma^3}$ を求めよ。ただし、 $\sigma = \sqrt{V[X]}$ である。(n と p の式)